

令和9年4月開講

社会人学生募集(修士課程1年間)

リカレント教育

地域共生マネジメント プログラム

文部科学省「職業実践力育成プログラム」認定講座
厚生労働省「専門実践教育訓練給付制度」指定講座

- 企業・地方自治体・公益法人・NPOに所属する職員等、地域のマネジメント及びイノベーションを担う社会人のための修士課程(1年間)です。
- 職場や地域で抱えている(取り組んでいる)課題を特定課題研究として大学教員と一緒に解決していくプログラムです。
- 幅広い農学分野の専門知識、地域活性化のための課題発見能力や実践的マネジメント能力を身に付けます。

- 文部科学省「職業実践力育成プログラム」の認定講座です。職業実践力育成プログラム(BP)とは、大学等における社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的として、社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムであることを文部科学大臣が認定する制度です。

プログラムの特徴

- 在職のまま、信州大学大学院修士課程で正規学生として学びます。修士の学位を取得することが出来ます。受講期間:令和9年4月～令和10年3月(1年間)
- 入学時から指導教員の研究指導のもと、特定課題研究として普段の業務等で抱えている諸課題を教員と共に考え解決に向けて取り組みます。研究指導は対面で実施します。
- 少人数、個人指導体制、充実した研究環境

- 社会人でも学びやすい履修環境
- 令和9年度より、座学講義はほぼすべて「eラーニング録画配信」に移行し、自宅等でいつでも受講が可能になります。さらに、農学部や連携団体が主催するシンポジウム等への参加を組み合わせ、仕事と両立しながら業界の最前線を学べるカリキュラムを提供します。

出願方法

- ・出願する前に、必ず農学部ホームページ入試情報にて「学生募集要項」を確認してください。
- ・出願を希望される方は、出来るだけ早めに、希望する指導教員と連絡をとり、出願準備をしてください。

出願期間

令和8年10月26日(月)～10月30日(金) 17:00必着

入試日

令和8年11月24日(火)

授業科目・研究・学位論文

座学講義		研究・論文作成	
・地域連携・経営学特論I・II ・地域環境計画学特論 ・生産環境システム学特論 ・動植物環境共生学特論 ・生命産業科学特論 ・食品バイオサイエンス特論 ・中山間地域管理学		・地域課題探究特論 ・地域課題探究演習I・II ・特定課題研究	
受講方法	・eラーニング授業動画視聴(オンデマンド) ・外部シンポジウム等の参加	受講方法	・指導教員の直接指導 ・論文作成成果発表

1年間(4月入学)
修了要件…30単位以上

農学分野の専門技術者を育成します

修士課程修了



職場で抱えている課題を一緒に解決しましょう

入学科	282,000円	授業料(年額)	535,800円
-----	----------	---------	----------

雇用保険被保険者の方は、教育訓練経費(入学科・授業料)の最大70%～80%がハローワークから支給されます

専門実践教育訓練給付制度指定講座

支給要件を満たす雇用保険の一般被保険者の方が、本プログラムを受講・修了し、所定の申請を行えば、信州大学に支払った入学科・授業料の70%の金額(上限56万円)をハローワークから受給することができます。

修了後、賃金が5%以上上昇した場合には、更に10%(8万円)が追加で支給されます。本制度の利用をお考えの方は、早めにハローワークにお問合せの上、受給資格の有無・手続きについてご確認ください。

修了生の声

人生の中でとてもいい機会をいただきました。学生の頃とは異なる、社会人だからその視点と姿勢で、研究と向きあうことの重要性に気づき、実感することができました。

このプログラムに参加して得ることができた研究姿勢、視点、人脈や考え方は、今後も私生活や業務において土台の一部になるとても貴重なものだと感じています。

社会課題や自身の活動に対する学術的なアプローチと、そのための視点をいただきました。地域課題に特化した内容の研究ができました。研究結果については、関係者と共有し、実務で生かしていきます。

問い合わせ先

信州大学農学部 学務グループ 入試担当

電話 | 0265-77-1310

メール | nou_nyushi@shinshu-u.ac.jp

所在地 | 〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304

プログラム詳細については、ホームページをご確認ください。



<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/graduate/management/>



信州大学
SHINSHU UNIVERSITY

大学院

総合理工学研究科